



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1
www.aioinissaydowa.co.jp**3 年連続、早稲田大学法学部へ寄附講座「メタバースと法」を提供
～技術・法律・ビジネスの交差点でメタバースの未来を学ぶ～**

2025年10月1日

MS&ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介、以下「あいおいニッセイ同和損保」）は、安心・安全なメタバース社会の実現を目指して、早稲田大学法学部において、2025 年 10 月 2 日より 3 年連続で寄附講座「メタバースと法」を提供します。

本年度は、安心・安全なメタバース社会の実現に向け、メタバース社会において必要となる法律・規制・ルールを考察すべく、技術・行政・業界団体等、多角的な側面からメタバースにおける法的課題を考える講義内容へ発展させます。



(本年度のメタバース教室における授業のイメージ)



(VR ゴーグルを使った授業風景)

株式会社 VLEAP 提供

1. 背景

インターネット上に作られた仮想空間であるメタバース・ワールドは、様々な分野への活用が期待されている一方で、アバターの法的地位やアバター間での迷惑行為など、依然として多数の法的課題が存在しています。総務省は「安心・安全なメタバースの実現に関する研究会」で、本人確認やプライバシー配慮、アバターの透明性・説明責任などを含む制度整備を論議し、2025 年度版報告書を公表するなどメタバースの社会実装に向けた動きが活発になっています。

早稲田大学法学部は、先端科学技術が社会に実装された際に生じる倫理的・法的・社会的な課題（ELSI：Ethical, Legal and Social Issues）に対して、リーガル・マインドをもって取り組むリーダーを育成すべく、2022 年度に「先端科学技術と法コース」を開講しました。

さらに、同コースの一環として、あいおいニッセイ同和損保と早稲田大学法学部の双方の知見をもとにメタバースの法的課題を整理し、ELSI に対処できる法的素養を備えた人材を育成することを目的に、全国の大学の法学部系の授業科目の中で、メタバースに係る法的課題を取り扱う初めての本格的な授業科目として、2023 年度秋学期に「メタバースと法」を開講しました。

2. 2025 年度寄附講座「メタバースと法」の概要

(1) 講座のポイント

本年度は実際のビジネスの場で活用されているメタバースに関する最先端技術や、行政・業界団体が直面している法的課題に触れる「文理融合教育」を更に強化し、ELSI に迫ります。

また、メタバースの最先端技術の開発・運営を行う企業、ルール・規制等の仕組みづくりを進めている行政・業界団体を講師として招き、実務上の課題に対して、安心・安全なメタバース社会の実現に必要な法整備や保険などを考えます。

(2) 講義の内容

① 講 座 名：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社寄附講座 メタバースと法

② 担当教員：早稲田大学法学学術院 肥塚 肇雄 教授

③ 授業日時：木曜日 6 限 [18:55～20:35]

④ 対 象：法学部学生 3 年次以上

⑤ 講義概要：2025 年秋学期における全 14 回の講義内容は以下予定しています。

講義回	日付	テーマ（仮）・主なゲストスピーカー
1	10 月 2 日	開講挨拶、ガイダンス、VR ゴーグルの取り扱い
2	10 月 9 日	総務省・安心・安全なメタバースの実現に関する研究会 『報告書 2024』及び『報告書 2025』について 小塚 莊一郎 学習院大学教授 兼 上記研究会座長
3	10 月 16 日	総務省報告書から見た Society5.0 とメタバース 西村 昭治 早稲田大学人間科学学術院教授
4	10 月 23 日	リアル・バーチャル融合社会とリアル 3D アバターの今後の発展的活用 森島 繁生 早稲田大学理工学術院教授
5	11 月 6 日	サイバネティック・アバター生活とファントム・センス、そして人間拡張へ 河合 隆史 早稲田大学理工学術院教授
6	11 月 13 日	都市連動型メタバースの実現に向けたメタバース・Web3 の取組み 川本 大功 KDDI 株式会社 事業創造本部 LX ビジネス推進部 エキスパート 兼 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任講師
7	11 月 20 日	メタバースにおける AI エージェントの導入 宮川 尚 大日本印刷株式会社 コンテンツ・XR コミュニケーション本部 XR コミュニケーション事業開発ユニット 副ユニット長 兼 主席企画員
8	11 月 27 日	メタバースの活用 X 地方教育～メタバース部の取り組みについて～ 小玉 祥平 香川県三豊市教育センター長 兼 Metaverse Japan 教育・自治体 WG 座長
9	12 月 4 日	メタバースにおける法的課題 増田 雅史 森・濱田松本法律事務所 パートナー弁護士 兼 一橋大学大学院法学研究科ビジネスロー専攻 特任教授
10	12 月 11 日	IOWN 構想と未来の生活の変革 田島 佳武 NTT 株式会社 研究開発マーケティング本部 研究企画部門 IOWN 推進室 担当部長

11	12月18日	インダストリアルメタバースの推進と課題
		古川 直広 株式会社日立製作所 会社ビジネスユニット 社会 BU 戦略本部 技術戦略部 部長
12	1月8日	メタバースにおけるニューリスクと商品開発
		武下 大祐 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 商品・CSV×DX 企画部 次世代商品 R&D Lab 室 室長
13	1月15日	メタバースの発展と未来
		安藤 咲乃 大日本印刷株式会社 AB センター 事業開発ユニット 未来創造ラボ
14	1月22日	まとめ、本年度閉講挨拶、VR ゴーグルのリセット方法

3. 今後の展開

あいおいニッセイ同和損保は、安心・安全なメタバースの発展に資する商品・サービスを進化させるとともに、早稲田大学法学部と協働して本講座の一層の充実化を図り、有為な人材育成を行い社会に貢献していきます。

本講座の開講を機に、あいおいニッセイ同和損保と早稲田大学「先端技術の法・倫理研究所」は、教科書『メタバースと法』（成文堂、2025 年）を共編して、2025 年度中の発行を予定しています。併せて、2025 年度は、本講座が開講 3 年目を迎える節目であることから、関係団体と協議し、シンポジウム「メタバースと法」を 12 月に開催する予定です。

以 上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DX を通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

